

網走地本青年部ニュース

斜網ブロック学習会開催♪♪

2016年11月12日(土)、網走市エコーセンターにて斜網ブロック学習会を行いました。

今年の斜網ブロックは、美幌町、大空町の2町が仲間入りし、全7つの単組(網走市・斜里町・清里町・小清水町・大空町・美幌町・全道庁)が集結し、総勢52名の多くの参加者が集まり、盛大に開催されました。

今回の学習会は、参加者に改めて組合の必要性や取組み事例などを学んでもらい、併せて斜網ブロック間の横のつながりを深くする意図を込めたプログラムとなっており、社会人1年目の方からベテランの方までわかりやすく理解できる内容となっております。

☆ 学習会プログラム ☆

- 1 挨拶
- 2 講演「組合」を改めて考えてみよう
講師 網走地本青年部 部長 金子 祐大
- 3 分散会 ・ 分散会報告
- 4 総括 ・ 団結ガンパロー

☆ 1 挨拶 ♪ ～ 寺田 副部長 ～

網走地方本部青年部副部長の寺田 好さん(美幌町職)から始まりのご挨拶がありました。

「今年度の斜網ブロック学習会は、ブロックの編成が昨年見直され、美幌町・大空町が新たに加わってから初めての学習会となります。今回の学習会は、改めて組合運動の必要性について学んでいただく機会となっています。また、分散会では、各単組の仲間と普段の悩みや単組の取組みなど、情報交換をしていただきたいと思います。

なお、夜は交流会もありますので、多くの仲間とたくさん交流をしていただき、実りのある学習会になればと思います!!」



☆ 2 講演「組合」を改めて考えよう ～ 講師・金子部長 ～

学習会の講師といえばこのお方!! 網走地方本部青年部長の金子祐大さん(北見市労連)より、新作のパワーポイントで講演をしていただきました。今回は「ドラゴンボール」がテーマのパワーポイントでしたが、参加者がほとんど平成生まれの組合員ということもあり、いまいち伝わらない部分もあったかと思います。その点については金子部長に反省してもらいましょう。(笑) 次回からは、ジェネレーションギャップを感じさせないテーマでよろしく願いいたします m(_ _)m (笑)

講演の内容は、「組合とは何か」「組合の必要性」についてなど基本的な部分から、他単組の取組み事例まで、幅広くお話ししていただきました。事例の一つとして、津別町の青年部が独自交渉で勝ち取った「冬季休暇キャンペーン」の話もありました。仲間の悩みや不満の声を形にし、数の力を使い当局に物申すことができるのが「組合」です。今回学んだことから、各単組・総支部で一步踏み出すきっかけとなれば嬉しく思います。



▲ 組合運動は「元気玉方式」
たくさんの仲間の声や思いが集まることで強大な力となり、当局にぶつけることができる。



☆ 3 分散会 ・ 分散会報告



今回の分散会のテーマは「自由に！楽しく！」話すテーマを決めず、全員が自由に話せるよう、できる限り職種別で班を構成し、普段の仕事の内容や悩み、趣味などプライベートの話しができ、楽しい時間を過ごすことができました！

分散会報告では、代表して3つの班に報告をしていただきました。共通して、「日常業務の内容や方法について情報共有ができた」と報告があった一方、「職場の人員数が少なく、時間外労働が多く大変」、「上司とうまくいかなく辛い」など、悩みの声もあり、同じ職種の仲間として対策や解決策をみんなで考え、解決に結びついたといった班の報告もあり、有意義な分散会の結果となりました。



左から、
笹峯 健太さん（斜里町労連）
宮下 直人さん（斜里町労連）
岩浪 理さん（清里町職）



教官紙の素材集めのため写真を撮る
山本 修平フロックチーフ（美幌町職）



☆ 4 総括・団結！ガンバロ～！！ ～ 小野寺書記長 ～

最後に、小野寺書記長（網走市労連）に今回の学習会の総括をしていただき、参加者全員で団結ガンバロー！！を行い、無事に今回の学習会が閉会いたしました！！



☆ 5 最後に！ ～ 参加者の声 ～

- ・他の市町村の方の話を聞く機会は中々ないので、貴重な話や趣味の話などができて、有意義な時間になりました。
- ・組合活動の意味や必要性について再認識するいい機会になりました。
- ・自分のまち以外の近況やそれぞれの悩みを聞くことができ、横のつながりの大切さを実感することができました。
- ・仕事とプライベート、両方の話を色々聞けてとても良かった。どのまちでも似たような問題があるなと感じた。
- ・金子さんのパワーポイントでのドラゴンボールの使い方が以前より修行されていた。